

策定委員アンケートのまとめ

第2回資料5 追加

	問1 それぞれの立場での 主な活動内容	問2 活動における課題	問3 今後必要と思われる施策	問4 他者（団体）等が行っている新たな文化活動等の情報
13	<p>上田市博物館協議会</p> <p>※博物館の運営に関して教育委員会の諮問に応じ調査審議するため置かれる。協議会委員は10名。上田市立博物館・上田市立信濃国分寺資料館・上田市立丸子郷土博物館等（櫓・武石ともしび博物館）が対象となる。会議においては、活動内容や入館者状況などの報告を受け、審議する。</p>	<p>市立博物館はNHKの大河ドラマ、真田丸の放映を間近に控え、当面の対応に追われている状況である。現在トイレの新設、旧山本鼎記念館の改修等が進められているが、真田丸以降のことを考えると課題は山積していると思われる。</p> <p>昭和40年に建築され、50年経つ博物館施設の老朽化が目につく。博物館は展示設備ばかりでなく、資料保存のための収蔵庫が必要である。市立博物館は歴史ある博物館であるので、収蔵資料に関しては県内でも有数の内容であるといえる。民俗資料や十萬点におよぶ貴重な古文書類などが集積され、現在保存場所の確保が難しい状況である。</p> <p>また子供から一般の大人までもが地域の歴史を分かりやすく学ぶことができる、映像やジオラマなどを使用した展示施設でなく、旧式の施設となってしまっている。また、専門職員数の少なさも、博物館活動の制約になっていると思われる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化の目立つ博物館の建て替え。 ・図書館・博物館等のスタッフは専門知識を求められる。長期的な人材の確保と育成。 ・公文書館の設置の検討が始められている。「上田市公文書館整備検討懇話会」の設置）今後の方向性 	